# マルチビューワ

## HCV-201/161

## 設定ツール 操作説明書

Ver.1.0

## 目 次

		ページ
1. 概要		
2. ビューフ設定ツー	-)UHCV)』による設定	
2-1 インスト-	ール	З
2 - 2 モニタ数語	受定	4
2 - 3 通信ポート	∽設定	
2 - 4 本体設定…		7
2-5 レイアウト	~編集	
2 - 5 -	1 動作プリセットの選択	9
2 - 5 -	2 ユーザープリセットの編集	
	2 - 5 - 2 - 1 マウス操作による配置移動	
	2-5-2-2 マウス操作による画面サイズ変更	
	2 - 5 - 2 - 3 サイズ選択による画面サイズ変更 2 - 5 - 2 - 4 物値指定による位置・両面サイズ変更	
	2-5-2-4 致信指定による位置。回面サイス安全	
	2 - 5 - 2 - 6 等分割表示	
	2-5-2-7 プリセット設定のコピー	
2 - 5 -	· 3 肖景色の設定	
2 - 5 -	4 ロコ表示設定	
	2 - 5 - 4 - 1 分割画面背面にあるロゴの操作	
	2 - 5 - 4 - 3 ロゴデータの送信	
2 - 5 -	5 元に戻す・やり直し	
2 - 5 -	6 初期化	
	2 - 5 - 6 - 1 出荷時設定に戻す	
	2-5-6-2 動作プリセットのレイアウトを初期化	
2-6 チャンネル	レ別画面詳細設定	
2 - 6 -	<ul> <li>1 画面表示のON/OFF</li> </ul>	
2 - 6 -	2 画面ポジション/サイズ設定	
2 - 6 -	3 チャンネル枠設定	
	2-6-3-1 枠情報の保存	
2 - 6 -	4 チャンネル名表示設定	
2 - 6 -	2-6-4-1 ナヤンイル名称設定	
2 6 -	5 設定 アットル 切り 目え	
2 - 0 -	0 設定の更利	
	7 改足のワビット	
	1 - 'ノへのレイア'ノト設定の达信	
	しュー・フル'りの設た旭の取得	
	ム設定	
	ダス表示	
2-13 設定値(	のエクスホート	
2 - 1 4 設定値(	のインボート	

## 1.概要

本書は「マルチビューワ<HCV>」(以下、マルチビューワ)に添付されるソフトウェア (以下、設定ツール)の操作方法について説明するものです。 付属の設定ツールを使用することにより、下記の設定が行えます。

◇任意のサイズ、位置でレイアウトが可能です。 表示可能チャンネル数は、HCV-201で20ch、HCV-161で16chの表示が可能です。

◇固定レイアウトの他に、20通りのレイアウトをプリセット登録しておく事が可能です。 (固定レイアウト:8個 + ユーザープリセット:20個)

◇チャンネルごとに64色の中からふちどり色を指定可能です。 また、ふちどり幅の設定も可能です。(0、4、8、16、24、32ドット)

◇空きチャンネルのエリアにロゴなどの静止画(JPG、BMP)を合成する事が可能です。

◇OSD機能で、チャンネルごとにチャンネル名称などを表示する事が可能です。

◇マルチビューワが接続されていない状態でもレイアウト編集等が可能であり、 マルチビューワ接続時に、編集内容の一括設定が行えます。

◇マルチビューワの状態を取得する機能を持っています。

## < 表示例 >



16面(4×4)表示

## 2. 『ビューワ設定ツール(HCV)』による設定

◇付属の専用ソフトウェア『ビューワ設定ツール(HCV)』を使用することで、
 PC上からチャンネルのレイアウト設定や、チャンネル名称設定などを行うことができます。
 ◇複数の本体装置の設定を一括で行うことができます。

◇『ビューワ設定ツール(HCV)』は USB to Serial にて設定を行います。

### 2-1 インストール

◇付属のCD-Rから、『ビューワ設定ツール(HCV)』のインストールを行います。

(1) 『ビューワ設定ツール(HCV)』フォルダの中の、『setup.exe』を起動します。

🗀 設定ツール Ver00			
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気にフ	い( <u>A) ツール(T) ヘルプ(H</u> )		<b>1</b>
🌀 戻る 🔹 🕥 🕤 🏂 🔎 検索	🏷 7สมเรี 🎹 -		
アドレス(型) 🛅 D:¥設定ツールVer00			🖌 🄁 移動
	名前 🔺 🛛 サイズ	種類	更新日時
ファイルとフォルダのタスク 📀	🐸 setup.exe 🛛 4,994 KB	アプリケーション	2011/02/16 15:25
その他 🛛 📎			
<b>**</b>			

- (2) 画面の指示に従って、インストールを行ってください。
- (3) インストール完了後、『ビューワ設定ツール(HCV)』を起動してください。



(4) メイン画面が表示されます。



図 2-1-1 メイン画面

## 2-2 モニタ数設定

◇メイン画面にマルチビューワの分割表示設定を一覧表示するモニタ数を設定します。
 ◇最大8台のマルチビューワの分割表示設定を一覧表示することができます。

(1) メイン画面のメニュー「設定」から「モニタ数設定」を選択します。

🔜 ビューワ設	定ツール <hcv></hcv>	<b>X</b>
ファイル(X)	設定(Y) ヘルプ(Z)	
MV1	モニタ数設定(Z)	
	MV 通信ポート設定(M)	

(2) 一覧表示するモニタ数を行と列から設定します。最大で2行4列設定することが できます。

モニタ数設定
モニタ数
行 1 • 列 1 •
OK キャンセル
図 2-2-1 モロタ数設定画面

(3) **C** をクリックすると、選んだモニタ数によって、メイン画面が変化します。 メイン画面上にそれぞれのモニタ番号が表示されます。

🔜 ビューワ設定ツール <hcv></hcv>			×
ファイル(X) 設定(Y) ヘルプ(Z)			
MV1	MV2	MV3	MV4
MV5	MV6	MV7	

図 2-2-2 メイン画面(2行×4列)

(4) キャンセル をクリックすると、設定を中止し本画面を閉じます。

## 2-3 通信ポート設定

◇USB to Serial にて通信を行うPCの通信ポートを設定します。

(1) メイン画面のメニュー「設定」から「MV通信ポート設定」を選択します。

🗔 ビューワ設	定ツール <hcv></hcv>	
ファイル(X)	(設定(Y)) ヘルプ(Z)	
MV1	モニタ数設定(Z)	
	MV 通信ポート設定(M)	

(2) MV選択から、設定を行うモニタ番号を選び、それに対するポートを設定します。

	通信オ	(一ト設定			×	
		MV選択	MV1	-		
		ボート	COM	1 🔻		
		ОК	適用	] [ キャンt	214	
义	2-3	3—1	通信ポ	ート討	2 定 回	面面

(3) 適用 をクリックすると、モニタに対して設定されたポート番号が表示されます。

── ビューワ設定ツール <hcv></hcv>			<b>×</b>
ファイル(X) 設定(Y) ヘルプ(Z)			
MV1 [Com1]	MV2	MV3	MV4
MV5	MV6	MV7	MV8

図 2-3-2 メイン画面

(4) 異なるモニタに対し、同じポートを選択すると、下記エラーが表示されます。



- (5) キャンセル をクリックすると、以前の設定に戻ります。
- (6) 🔀 をクリックすると、設定を中止し本画面を閉じます。
- (7) OK をクリックすると、モニタに対して設定されたポート番号が表示され、本 画面を閉じます。

## 2-4 本体設定

◇マルチビューワ本体の設定を外部制御モードにします。

■本体背面ロータリースイッチを「O」に設定します。



図 2-4-1 本体前面

※ ロータリースイッチが「O」以外だった場合、下記メッセージ表示後、 設定ツールの操作を行うことができます。

情報		×
i	ロータリースイッチ=1 ですが、以降、コマンド動作が有効になります。	
	ОК	

※ 設定ツール操作中であっても、ロータリースイッチの操作が行われた場合、 ロータリースイッチの操作による動作プリセットの変更が優先されます。

2-5 レイアウト編集

◇マルチビューワに対する分割表示設定などの各種設定を行います。

◇マルチビューア接続中は、レイアウト編集画面にて設定・更新した内容は マルチビューアに即反映されます。

※編集後にまとめてマルチビューワに設定内容を反映したい場合は、

作業をオフラインモードで行ってください。

▶ 「2-8 オフラインモード」参照

 メイン画面から、レイアウト編集を行う画面をダブルクリックすると、 レイアウト編集画面が開きます。



図 2-5-1 レイアウト編集画面



- 2-5-1 動作プリセットの選択
  - ◇動作プリセットは、固定レイアウト8個、ユーザープリセット20個の計28個から 選択します。

◇プリセット1~8が固定レイアウト、プリセット9~28がユーザープリセットです。

(1) レイアウト編集画面の「動作プリセット」のプルダウンから、任意のプリセットを 選択できます。

↓ レイアウト編集MV1 ファイル(W) MV設定(M) 状	態要求(X) レイアウト(Y)			×
	チャンネル選択 <ul> <li>チャンネル選択 <ul> <li>無集</li> <li>↓ 編集</li> <li>編集</li> </ul> </li> </ul>	背景色 チャンネル名編集	MV切断 マオフライン 🍡	
フリセント83 フリセント93 フリセント93 フリセント95 フリセント95 フリセント95 フリセント97 フリセント97 フリセント97 フリセント97 フリセント97 フリセント97	Ch02	Ch03	Ch04	Ch05
プリセント18 プリセント16 プリセント16 プリセント16 プリセント16 プリセント19 プリセント19 プリセント19 プリセント20	Ch07	Ch08	Ch09	Ch10
フリセット24 フリセット24 フリセット26 フリセット26 フリセット27 フリセット28	Ch12	Ch13	Ch14	Ch15
Ch16	Ch17	Ch18	Ch19	Ch20

<sup>&</sup>lt;u>図 2-5-2</u>動作プリセット選択

※ 図 2-5-3 ~ 図 2-5-5は、各プリセットの初期レイアウトです。

🔜 レイアウト福集MV1				
ファイル( <u>W</u> ) MV設定( <u>M</u> ) 状態 動作に対けないた	要求(X) レイアウト(Y)		M0/47895	
5C 7UtorF01 -	<ul> <li>- 編集</li> <li>- 編集</li> </ul>	背景色 チャンネル名織集	🛛 🛛 🖉 🖓 🖓	
(HD-SDI)				(HD-SDI)
Ch01	Ch02	Ch03	Ch04	Ch05
384×216				
(HD-6DI)				(HD-SDI)
Ch06	Ch07	Ch08	Ch09	Ch10
01100	01107	Child	Chico	Onito
[HD-SDI]	[HD-SDI]	[HD-SOI]	[HD-SDI]	[HD-SDI]
Ch11	Ch12	Ch13	Ch14	Ch15
Onn	0112	Onio	0114	Onio
[HD-SDI]	[HD-SDI]	[HD-SDI]	(HD-5DI)	(HD-SDI)
Ch16	Ch17	Ch18	Ch10	0620
Onio	On /	Onto	Onis	01120

くプリ	セッ	ト1	>
-----	----	----	---

レイアクト編集 - Mrg						
[HD-SD] Ch01 640 × 360	[HD-SD] Ch02	[HD-sd] Ch03				
[HD-SD] Ch04	[HD-sd] Ch05	(HD-SDI) Ch06				
[HD-SDI] Ch07	[HD-SD] Ch08	(HD-SDI) Ch09				
<pre></pre>	(プリセット3)	>				

Ch01

<プリセット5>

[HD-SDI]

1920 × 1080





🔜 レイアウト福集MV1			
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X) 動作プリセット チャンネル	レイアウト(Y) 「選択 ロゴ選択	MVKJER	
5 C JU20108 •	編集 ▼ 編集   質景色	チャンネル名編集 図オフライン 🍡	
(HD-SDI)	[HD-SDI]	[HD-SDI]	[HD-SDI]
Ch01	Ch02	Ch03	Ch04
4000270			
[HD-SDI]	[HD-SDI]	[HD-SDI]	[HD-SDI]
Ch05	Ch06	Ch07	Ch08
[HD-SDI]	[HD-SDI]	[HD-SDI]	[HD-SDI]
Ch09	Ch10	Ch11	Ch12
	くプリセ	w > 6 >	

ファイル(W) MV設定(M) 状態要求 かわづりセット プリセットの ・	<ul> <li>レイアウト(Y)</li> <li>中国銀</li> <li>「銀集」</li> <li>「銀集」</li> </ul>	チャンネル名編集)         MV切	mi だ フライン 🍡		フィイル(W) MV設定(M) 状態要求 かれプリセット プリセットロ・	<ul> <li>▲ レイアウト(Y)</li> <li>和/満沢</li> <li>ロゴ港駅</li> <li>- 編集</li> <li>- 編集</li> </ul>	Krythe      Key      K	
[HD-SDI] <b>ChO1</b> 1280 × 720		(HD-SDI) Ch05 640 × 360 (HD-SDI) Ch06		0HD-SD0 Ch01 480×270	[HD-SD] Ch02	(HD-SDI) Ch03	Ch0-sot Ch04	
				(HD-SDI) Ch05	(HD-SDI) Ch06	(HD-SDI) Ch07	(HD-SDI) Ch08	
						(HD-SDI) Ch11	(HD-SDI) Ch12	
<b>Ch09</b> 480 × 270	Ch10	Ch1	1 Ch12		Ch09 960×540		(HD-SDI) Ch15	เหอ-ธิม Ch16
	くプリセ	ミット 7ン				くプリセ	2ット8>	

図 2-5-3 固定レイアウト

🔛 レイアウト福集MV1				<b>•••</b>
ファイル( <u>W</u> ) MV設定( <u>M</u> ) 状態 動作プリセット 1	(法) レイアウト(生) Fャンネル選択 ロゴ選択		MV4786	
5 C JUt29103 •	<ul> <li>■ 編集</li> <li>■ 編集</li> </ul>	背景色 チャンネル名織集	📄 🛛 রচেনে/ 🍡	
	fup=sod	[HD = SOI]	Dup - sod	
ALLIN	Ch01	Ch02	ChO2	ALLIN
	384 × 216	0102	Chos	VE IV
	00111210			
[HD-SDI]				[HD-6DI]
Ch04	Ch05	Ch06	Ch07	Ch08
[HD-SDI]				[HD-SDI]
Ch09	Ch10	Ch11	Ch12	Ch13
ATIM				ATITA
VE IV	Ch14	Ch15	Chib	VE, IV
	/ -		0	
	くノ	リセット	9>	

🔜 レイアウト編集MV1				×
ファイル(W) MV設定(M) 状態	- 要求(X) レイアウト(Y)		Le detter	
5 C JUteshil .	* 編集 - 編集	背景色 チャンネル名編集	E マオフライン 🍡	
[HD-SDI]	[HD-SDI]	[HD-SDI]	[HD-SDI]	[HD-SDI]
01-01	01-00	01-00	01.04	
Cnul	Gnuz	ChU3	Cn04	Chub
384×216				
[HD-80I]	(HD-SDI)	[HD-8DI]	(HD-8DI)	[HD-8DI]
ChOR	0607	ChOQ	0600	Ch10
Chuo	Gnur	Chuo	Chus	Onto
5110 0000		5.15 0.54		
[HD-SDI]		[HD-SDI]		Ch15
			• -	Onro
	11	Ch	12	
760 × 499				Ch16
700 ^ 402				onito

<プリセット11>

Ch03

[HD-SDI]

1152 × 648

<プリセット13>

Ch04

Ch08

Ch05

Ch02

Ch07

Ch12

Ch15

Ch01 384 × 216

Ch06

Ch11

Ch14

□ レイアウト構築 ··MV1··							
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(Y) レイアウト(Y)							
前行フリセット チャンネル増択 ロゴ増択     「対セット10・     「「「「「」」」     「「「」」」     「「」」     「「」」     「「」」     「「」」     「「」」     「「」」     「「」」     「「」」     「「」」     「     「」     「」     「     「     「」     「」     「     「     「     「」     「     「」     「     「」     「     「」     「」     「     「     「」     「     「     「」     「」     「     「     「」     「     「」     「     「」     「     「     「」     「							
[HD-SDI]	[HD-SDI]		[HD-SDI]				
Ch01 640 × 360	Ch	02	Ch03				
[HD-SDI]		[HD-SDI]					
Ch04	4	Ch05					
960 × 540							

<プリセット10>

<ul> <li>レイアウト構築・MV1・</li> <li>ファイル(W) MV設定(M) 状態</li> </ul>	表示(X) レイアウト(Y)			
		背景色 チャンネル名編集	MV4085 図オフライン 🍡	
(HD-SDI)	(HD-SDI)	(HD-SDI)	(HD-8DI)	(HD-SDI)
Ch01	Ch02	Ch03	Ch04	Ch05
304 × 210				
(HD-SDI)				[HD-8DI]
Ch06	Ch07	Ch08	Ch09	Ch10
540 - 500				
Ch11	[HD-SDI]		[HD-SDI]	
Onn		10		-
(HD-SDI)	Ch	12	Ch	14
Ch16	769 × 432			
	700 × 402			

<プリセット12>

□ レイアウト編集MV1 ファイル(型) MV設定(型) 状態 動行フリセット - チ ・ブリオット14	夏求(X) レイアウト(Y) 「+ンネル選択 ロゴ選択 → 「銀年」 一 編年	11日日 チャンネル名描録	MVUIES	
(HD-SDI) Ch01 384 × 216	(HD-SDI) Ch02	(HD-SDI) Ch03	(HD-SDI) Ch04	(HD-SDI) Ch05
[HD-SD	<b>]</b> ]		Ch09	the-soil Ch10
C	Ch06	Ch12	Ch13	
1152 × 648		Ch15	Ch16	

<プリセット14>

U レイアウト編集MV1 ファイル(W) MV設定(M) 状態 動作ブリセット プリセット15  (	要求(X) F+ンネル ・	レイアウト(Y 業択 ロゴ油 編集	) 訳 - 編集	前景色 /	チャンネル名編集	MV切断 マオフライン	2		<ul> <li>レイアウト福島MV1</li> <li>ファイル(W) MV設定(M)</li> <li>動行ブリセット</li> <li>ブリセット16 ・</li> </ul>		▲ 端来】 【賞愛色】	チャンネル名編集) WV切 ジオ	র্চ্চ স্টনস 🍡	
(HD-SDI) Ch01 384×216		ch02	2	(HD-SDI) Ch	03	(HD-SDI) Ch(	04	Ch05	<sup>0+0-sod</sup> Ch01 320 × 180	Ch02	Ch03	0HD-SD0 Ch04	Ch05	Ch06
0HD-SD() Ch06 480×270		(HD-SC	" Ch0	7	(HD-SDI) C	h08	(HC	Ch09	[HD-SDI] Ch 640 × 360	07	[HD-SDI] Ch	08	[HD-SDI] Ch	09
[HD-SD] Ch1 640×360	1		[HD-	Ch	13	(HI	D-SDI	。 h15	[HD-SDI] Ch	12	[HD-SD] Ch	13	[HD-SDI] Ch	14
<プリセット15> <プリセット16>														
図 2-5-4 ユーザープリセット9~16 初期設定														

<sup>[HD-SD]</sup> Ch01 480×270	[HD-SDI] Ch02	[HD-SD] Ch03	Ch04				
(HD-SDI) Ch05	(HD-SDI) Ch06	(HD-SDI) Ch07	(HD-SDI) Ch08				
(HD-SDI) Ch09	(HD-SDI) Ch10	(HD-SDI) Ch11	(HD-SDI) Ch12				
Ch13	(HD-SDI) Ch14	(HD-SDI) Ch15	Ch16				

<sup>&</sup>lt;プリセット17~28>

- 2-5-2 ユーザープリセットの編集
  - ◇マルチビューワ1台につき、20通りのレイアウトをユーザープリセットとして 登録することが可能です。
  - ◇ユーザープリセットでは、分割画面の、マウス操作による配置移動・サイズ変更、 座標指定による配置変更等を行うことができます。
    - ※ Ch1~Ch4或いは、Ch5~Ch8・・・の4面の面積の合計が、 1920×1080を超える事は出来ません。
    - ※ 基本的な画面重ねには対応しますが、4面間の各サイズや重ね量、 位置によっては画像が乱れる事が有ります。
  - レイアウト編集画面の「動作プリセット」のプルダウンから、プリセット9~28の いずれかを選択します。

🛄 レイアウト編集MV1				
ファイル(W) MV設定(M) 状態	ii要求(X) レイアウト(Y)			
500 動作ブリセット ブリセット01 - ブリセット01	チャンネル選択 <ul> <li>チャンネル選択   <ul> <li>■ 編集    <ul> <li>■ 編集         <ul> <li>■ 編集             </li> <li>■ 編集             </li> </ul> </li> </ul></li></ul></li></ul>	背景色 チャンネル名編集	- MV切断 	
フリセット103 フリセット103 フリセット103 フリセット105 フリセット105 フリセット105 フリセット103 フリセット103 フリセット113 フリセット113	Ch02	Ch03	Ch04	Ch05
	Ch07	Ch08	Ch09	Ch10
プレモット35 プリセット35 プリセット35 プリセット37 プリセット37	Ch12	Ch13	Ch14	Ch15
Ch16	Ch17	Ch18	Ch19	Ch20

図 2-5-6 ユーサーノリセットの選択

図 2-5-5 ユーザープリセット17~28 初期設定



◇分割画面をマウスでドラッグ&ドロップすることにより、配置の移動が可能です。





2-5-2-2 マウス操作による画面サイズ変更

◇分割画面の四隅のいずれかをマウスでドラッグ&ドロップすることにより、 画面サイズの変更が可能です。



図 2-5-8 サイズ変更1

#### 2-5-2-3 サイズ選択による画面サイズ変更

◇選択肢からサイズを選び、サイズ変更を行うことができます。

- (1) 移動及びサイズ変更を行う分割画面を右クリックします。
- (2) ポップアップメニューが表示されますので「サイズ」の 画面サイズ選択リストから、変更後のサイズを選択します。



#### 2-5-2-4 数値指定による位置・画面サイズ変更

◇数値の直接入力により、位置及びサイズ変更を行うことができます。

- (1) 移動及びサイズ変更を行う分割画面を右クリックします。
- (2) ポップアップメニューが表示されますので「位置・サイズ調整」を選択します。
- (3) 「ポジション」に分割画面の座標を、「サイズ」に画面サイズを指定して、



#### 2-5-2-5 画面重ね時の背面画面の操作

- ◇複数の画面が重なった状態でも、背面の画面を選択し編集することができます。
   ※ チャンネル選択した画面(白ニ点鎖線)は、マウス操作による
   画面サイズ変更はできません。
  - (1) チャンネル選択から、移動もしくは編集したいチャンネルを選びます。



(2) 選択したチャンネルの画面が白二点鎖線で示され、マウスによる操作が可能になります。

(配置移動、右クリックでの位置サイズ編集、左クリックで詳細設定画面表示)



◇分割画面を同一画面サイズで整列できます。

- (1) レイアウト編集画面のメニューから
  - 「レイアウト」→「等分割表示」→分割画面数を選択します。

📰 レイアウト編集MV1			
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X)	レイアウト(Y)		
あいし 動作プリセット チャンネ	等分割表示(X)	•	3 x 3
	プリセット設定のコピー(Y)		4 x 3
	動作プリセットを初期レイアウトに戻す(Z)		4x4
	レイアウト設定をMVへ送信(M)	•	

(2) メッセージが表示されますので、 はい をクリックします。

情報	
i	レイアウトを<4x3>に等分割します。 実行すると元には戻せません。よろしいですか?
	(まい(Y) いいえ(N)

(3	) 等分	割画面か	「表示され	<b>こます</b> 。

Image: Imag				
Ch01	Ch02	Ch03	Ch04	
Ch05	Ch06	Ch07	Ch08	
Ch09	Ch10	Ch11	Ch12	
図 2-5-13 等分割表示(4×3)				

- ※ 本処理は、画面サイズと位置以外のチャンネル設定(表示、枠等)は 変更しません。
- ※ 本処理実行後は、「元に戻す」「やり直し」操作がリセットされます。

◇プリセット間でのレイアウトのコピーが可能です。

- (1) レイアウト編集画面のメニューから
- (2) プリセット設定のコピー画面が表示されます。

プリセット設定のコピー		
コピー元 プリセット09 👻	≁	コピー先 プリセット09 マ
		<b>キャンセル</b>

図 2-5-14 プリセット設定のコピー画面

(3) コピー元のプリセットとコピー先のプリセットをそれぞれ選択し、

コピー をクリックします。

※ コピー先プリセットには、固定プリセット1~8は指定できません。

(4) メッセージが表示されますので、 はい をクリックします。



- ※ 本処理実行後は、「元に戻す」「やり直し」操作がリセットされます。
- (5) キャンセル をクリックすると、本画面を閉じます。

2-5-3 背景色の設定

◇分割表示画面の背景色を任意の色に設定することができます。

- Ⅲ レイアウト編集MV1			
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X) レイアウト(Y)			
5 2 動作ブリセット チャンネル選択 ロゴ選択 ブリセット09 ▼ ● 編集 ● 編集	背景色	チャンネル名編集	

(2) 背景色設定画面が表示されます。



(3) 背景色設定画面にて、RGBリストまたはパレットより、背景色を選択し、
 OK をクリックします。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
Ch01	Ch02			
Ch06	Ch07	Ch08	Ch	09
<b>Ch11</b>	0610	0612	Ch14	Ch15
GULL	GHIZ	UNIS	Ch19	Ch20
図 2-5-16 背景色の変更				

(4) キャンセル をクリックすると、設定を中止し本画面を閉じます。

2-5-4 ロゴ表示設定

◇分割表示画面の背景に静止画1種を最大4箇所表示することができます。
 ※ 複数種類のロゴを表示することはできません。
 ◇ファイルの種類は、JPG もしくは BMP です。
 ◇最大サイズはタテ、ヨコ 1020dot、面積 81920dot 以内です。
 ◇最大サイズを超える場合、また長さが 4dot 単位でない場合は縮小します。
 ◇最小サイズは 16×16dot です。それより小さい場合は余白を黒塗りします。

(1) レイアウト編集画面の「ロゴ選択」から 編集 をクリックします。

ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X) レイア	<u>ウト(Y)</u>		
be 動作ブリセット     チャンネル選択     ブリセット09 ▼     編集	□-ゴ選択 	背景色 チャンネル名編集	

(2) ロゴ設定画面から、ロゴ1~4の4箇所の表示/非表示及び表示位置を設定します。



(3)	OK を	ミクリックすると	こ、設定した場所	所にロゴが表示	されます。
	<ul> <li>□ レイアウト編集MV1 ファイル(<u>W</u>) MV設定(<u>M</u>) 状態</li> <li>● 動作ガリセット ブリセット 16 ▼</li> </ul>	要求(X) レイアウト(Y) F+ンネル選択 ロゴ選択 ▼ [編集] ▼ [編集]	背景色 チャンネル名編集	MV切断 マオフライン <b>漆</b> (	
	Ch01	Ch02	Ch03	Ch04	Ch05
	Ch06	Ch07			
	Ch11	Ch12			
	Ch16	Ch17	<b>Æ'</b> ₽		
		図 2	-5-19 DIO	D表示	

(4) マウスでドラッグ&ドロップすることにより、配置の移動が可能です。 また、右クリックで、数値指定による配置の移動も可能です。



2-5-4-1 分割画面背面にあるロゴの操作

◇ロゴが分割画面の背面にある状態でも、ロゴを選択し編集することができます。

(1) レイアウト編集画面の「ロゴ選択」で編集したいロゴを選びます。



(2) 選択したロゴの位置が白二点鎖線で示され、マウスによる操作が可能になります。 (配置移動、右クリックでの位置編集、左クリックでロゴ設定画面表示)

□□ レイアウト編集MV1 ファイル( <u>W</u> ) MV設定( <u>M</u> ) 状態要求( <u>X</u> ) レイアウト( <u>Y</u> )				
	-+ノネル選択 ロコ選択 ▼ 編集 ▼ 編集	背景色 チャンネル名編集	™VV087 ☑ オフライン 🍡	
Ch01	Ch02	Ch03	Ch04	Ch05
Ch06	Ch07			
Ch11	Ch12			
Ch16	Ch17	₩ <sup>I</sup>		
	·		»	

図 2-5-23 背面ロゴの操作

2-5-4-2 ロゴデータの変更

◇ロゴデータを変更できます。

◇変更したロゴデータを装置に反映するには、ロゴデータの送信が必要です。

(1) ロゴ設定画面から 読込 をクリックします。



(2) ロゴファイルを選択し、 閉(2) をクリックします。

ファイルを開く					? 🛛
ファイルの場所型:	🚞 logo		🕑 🔇 🤌 📂 📴		(94x80)
していたファイル	🖬 blank.jpg 💼 logo.JPG				
<b>び</b> デスクトップ					*
אנאנדאיז די אנאנד					
ער די					A.C.
マイ ネットワーク	ファイル名(型):	logo.JPG	~		
	ファイルの種類(工):	ロゴファイル (*.jpg,*bmp)	~	年ャンセル	

※読み込んだロゴデータがモニタサイズを超える位置に表示設定されている場合は、 以下のメッセージが表示されます。

マルチビューワへ送信する前に表示位置を修正してください。



2-5-4-3 ロゴデータの送信

◇読み込んだロゴデータを、マルチビューア本体に送信し、設定を反映します。



(1) ロゴ設定画面にて、読み込んだロゴデータを確認し、 MVへ送信 をクリックします。

(2) メッセージが表示されます。



(3) はい をクリックすると、データの転送が開始されます。

2-5-5 元に戻す・やり直し

◇設定した分割画面の配置やサイズの設定を元に戻したり、やり直したりすることができます。

- ※ 動作プリセットの切り替え、設定取得、レイアウト設定等を行うと、 本処理はリセットされます。
- ※ 背景色、チャンネル名編集、等分割表示、プリセット設定のコピー、初期化は 本処理に対応していません。

🛄 レイアウト編集MV1
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X) レイアウト(Y)
図 2-5-26 元に戻す・やり直し

- ① 5 ボタンをクリックすると、1つ前の設定に戻ります。
- ② ご ボタンをクリックすると、1つ次の設定になります。

◇設定を変更したレイアウトを初期化することができます。

#### 2-5-6-1 出荷時設定に戻す

◇全ての設定(全プリセットのレイアウト、チャンネル名、ロゴ、アラーム設定)を 出荷時の設定に戻します。

※ 本操作はオフラインモードでは行うことができません。

(1) レイアウト編集画面のメニューから 「MV 設定」→「出荷時設定に戻す」を選択します。

🗔 レイアウト	└編集MV1 [Com34]	
ファイル(W)	MV設定(M) 状態要求(X)	レイアウト(Y)
50 E	# アラーム設定(Y) 枠情報をMVに保存(M)	掛け、
180	出荷時設定に戻す(7)	
	MVから全設定値を取得(	V) [HD-SDI]

(2) メッセージが表示されますので、 はい をクリックします。

情報	
1	マルチビューワを出荷時の設定状態に戻します。 よろしいですか?
	(はい(Y) いいえ(N)

#### 2-5-6-2 動作プリセットのレイアウトを初期化

◇動作プリセットのレイアウト設定を出荷時の設定に戻します。

(1) レイアウト編集画面のメニューから

「レイアウト」→「動作プリセットを初期レイアウトに戻す」を選択します。

🛄 レイアウト編集N	4V1 [Com34]				
ファイル(W) MV設)	定(M) 状態要求(X)	レイアウ	۲(Y)		
500 ラリセット	zット チャンネル 09 • ・	等分 プリ	割表示(X) セット設定のコピー(Y)		▶ 集
		動化	プリセットを初期レイアウト	に戻す(Z)	
	SDI]	4	アウト設定をMVへ送信(M)		•
(2) メッセーシ	ジが表示され	ますの	Dで、 はいM	をクリ	ックします。
	情報		<b>X</b>		
	プリセット よろしいです	「8」のレイ すか?	アウトが初期設定に戻ります。		
			はい( <u>Y)</u> しいいえ(N)		

2-6 チャンネル別画面詳細設定

◇チャンネル別にチャンネル画面表示の詳細設定を行います。
 ◇マルチビューア接続中は、詳細設定画面にて設定・更新した内容は
 マルチビューアに即反映されます。

※編集後にまとめてマルチビューワに設定内容を反映したい場合は、

作業をオフラインで行ってください。

▶ 「2-8 オフラインモード」参照

◇「2-6-3 チャンネル枠設定」のみ変更した場合は、マルチビューワに設定が 保存されません。

▶ 「2-6-3-1 枠情報の保存」参照

 レイアウト編集画面から、詳細設定を行うチャンネルをダブルクリックすると、 詳細設定画面が開きます。



② チャンネル選択で詳細設定を行うチャンネルを選択し、

編集 ボタンをクリックすることでも、詳細設定画面が開きます。



2-6-1 画面表示のON/OFF

◇任意のチャンネルの表示/非表示を切り替えることができます。

(1) 詳細設定画面の表示設定で、「表示する」もしくは「表示しない」を選択します。



<表示する>



図 2-6-3 詳細設定画面

2-6-2 画面ポジション/サイズ設定

◇画面のポジション及びサイズを数値で指定できます。

■ 詳細設定画面で、ポジション及びサイズを数値で指定します。



図 2-6-4 画面ポジション/サイズ設定

2-6-3 チャンネル枠設定

◇チャンネルごとに画面枠の色や幅の指定、点滅設定などが行えます。
 ◇枠幅は[0、4、8、16、24、32]ドットの中から指定可能です。
 ◇枠色は64色の中から指定可能です。



図 2-6-5 枠設定

(1) 枠幅はプルダウンリストから選択します。

枠
 幅 💶 ドット
表 <mark>0</mark>
8 択
F 32
G 0 🗸
в 0 🗸
🔲 Blink

(2) 枠色は、RGB各出力をプルダウンリストから選択するか、

<sup>色選択</sup>をクリックし、パレットから色を選択します。



(3) 枠を点滅させたい場合には、「Blink」にチェックを入れます。

2-6-3-1 枠情報の保存

◇本体の電源を ON/OFF しても設定した枠情報がリセットされないように 設定することができます。

※ 本操作はオフラインモードでは行うことができません。

(1) レイアウト編集画面のツールバーから、

「MV 設定」→「枠情報をMV に保存」を選択します。

🔛 レイアウト編集	MV1 [Com34]			
ファイル(W) MV	(設定(M)) 状態要求(X) レイアウ	ト(Y)		
<b>ち</b> さ	アラーム設定(Y) 枠情報をMVに保存(M)	¥択 ▼ 編集	背景色 チャンネ	ル名編集
	出荷時設定に戻す(Z) MVから全設定値を取得(V)		[HD-SDI]	ſ

(2) 設定終了が表示されれば、枠情報の保存は完了です。



2-6-4 チャンネル名表示設定

◇チャンネル名の表示/非表示及び表示位置や、文字色、表示効果などの設定ができます。



図 2-6-8 チャンネル名表示設定

- (1) 詳細設定画面のチャンネル名表示設定で、「表示する」もしくは「表示しない」を選択 します。
- (2) 表示位置をプルダウンリストから選択します。



(3) 文字の効果を選択します。
 マットは、文字の背面の矩形領域を黒で塗りつぶします。
 透過は、文字の背面を透過させることができ、その透過率を選択します。

配置 右下 👻	<u>zar - 162</u>
表示色 R 240 ▼	  透過 0%  透過 12.5%  透過 25%  透過 37.5%
G 240 👻	透過 50%

(4) 文字の色は、RGB 各出力をプルダウンリストから選択するか、

<sup>色選択</sup>をクリックし、パレットから色を選択します。



2-6-4-1 チャンネル名称設定

◇各分割画面のチャンネル名称を変更することができます。
 ◇マルチビューア本体にチャンネル名称設定を送信することができます。

(1) レイアウト編集画面から チャンネル名編集 をクリックします。

「 レイアウト編集MV1	
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X) レイアウト(Y)	
50      60     50      50	チャンネル名編集

(2) チャンネル名設定画面から、チャンネル名を設定します。 全角12文字以内 シフト JIS 第一水準 全角英数カナ漢字に対応しています。

チャンネルタ設定				
今年19年末には中国3月にアイビュン				
王月  2又子以内で八刀してたるい。 ショトルの第一水準の基準かが満定(全角)に対応しています。				
201000	910 7/144 [11			
	No	チャンネル名		
	Ch01	チャンネル01		
	Ch02	チャンネル02		
	Ch03	チャンネル03		
	Ch04	チャンネル04		
	Ch05	チャンネル05		
	Ch06	チャンネル06		
	Ch07	チャンネル07		
	Ch08	チャンネル08		
	Ch09	チャンネル09		
	Ch10	チャンネル10		
	Ch11	チャンネル11		
	Ch12	チャンネル12		
	Ch13	チャンネル13		
	Ch14	チャンネル14		
	Ch15	チャンネル15		
	Ch16	チャンネル16		
	Ch17	チャンネル17		
	Ch18	チャンネル18		
	Ch19	チャンネル19		
	Ch20	チャンネル20		
初期値	に戻す	OK キャンセル		

図 2-6-17 チャンネル名設定画面

- (3) OK をクリックすると、入力したチャンネル名を設定します。 本体と接続中であれば、マルチビューアに設定を送信します。
- (4) キャンセル をクリックすると、設定を中止し本画面を閉じます。
- (5) 初期値に戻す をクリックするとチャンネル名を初期値に戻します。

メッセージが表示されますので、 はい をクリックします。

情報	<b>×</b>
j	チャンネル名を初期値に戻します。実行すると元には 戻せません。よろしいですか?
	(はい( <u>Y</u> ) しいいえ(N)

2-6-5 設定チャンネル切り替え

◇詳細設定を行うチャンネルを、順送りもしくは逆送りで切り替えることができます。



2-6-6 設定の更新

◇変更した設定を保存し、マルチビューアに反映します。

- (1) 詳細設定変更後に、 をクリックすると、設定が更新されます。
- (2) 設定更新せずに、詳細設定画面を閉じようとするか、チャンネルを切り替えよう とすると、以下のメッセージが表示されます。

情報	<b>X</b>
設定を更新しますか?	
(はい(Y) いいえ( <u>N</u> )	キャンセル

(3) はいか をクリックすると、設定を保存後、マルチビューアと接続中であれば、マルチビューアに変更が反映されます。
 いいえい をクリックすると、設定を更新しません。

**キャンセル**をクリックすると、操作をキャンセルします。

2-6-7 設定のリセット

◇変更した設定をキャンセルして、以前の設定に戻すことができます。

(1) たり直し をクリックすると、変更した内容をキャンセルし、 変更前の状態に戻ります。 2-7 接続ステータス表示

◇マルチビューワとの接続状況が表示されます。

💐 : 接続中です。設定の更新を行うことができます。 🌠 : オフライン状態です。マルチビューワへの設定は行いません。

2-8 オフラインモード

◇マルチビューワへの送信を行わずに、レイアウト編集を行うモードです。
 ◇設定内容は PC に自動保存されます。
 ◇オフラインモードでは、以下の操作はできません。
 ヅールバー
 「MV 設定」 →
 「情報を MV に保存」、「出荷時設定に戻す」、
 「MV から全設定値を取得」
 「状態要求」 →
 「ステータス表示」
 「レイアウト」 →
 「レイアウト設定を MV へ送信」
 ◇オフラインモードで設定したレイアウトをマルチビューワに設定する場合は、
 オフラインチェックを外し、レイアウトの送信を行います。
 > 「2-9 マルチビューワへのレイアウト設定の送信」参照

(1) レイアウト編集画面から「オフライン」にチェックを入れます。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	<b>—</b>
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X) レイアウト(Y)	
動作プリセット チャンネル選択 ロゴ選択	MV切断
□ 「Jリセット09 ▼     □ CH01 ▼ 編集     □ 「編集     □ 「     □ 「     □ 「     □ 「     □	☑ オフライン: 🍢 切断しました

(2) メッセージが表示されます。



(3) OK をクリックします。

2-9 マルチビューワへのレイアウト設定の送信

◇オフライン中に設定したレイアウトをマルチビューアへ反映します。※ 本操作はオフラインモードでは行うことができません。



① 全プリセットレイアウトの送信

- (1) レイアウト編集画面のツールバーから、
   「レイアウト」→「レイアウト設定を MV へ送信」→「全てのプリセット」を選択します。
- (2) メッセージが表示されますので、 はい♡ をクリックします。



#### ② 動作プリセットレイアウトのみの送信

- (3) レイアウト編集画面のツールバーから、
   「レイアウト」→「レイアウト設定を MV へ送信」→「動作プリセットのみ」を選択します。
- (4) メッセージが表示されますので、 はい をクリックします。



#### 2-10 マルチビューワからの設定値の取得

◇現在マルチビューワに設定されている内容を取得し、設定ツールに反映します。

- ※ 本操作はオフラインモードでは行うことができません。
- ※ ロゴの取得はできません。ロゴ以外の全ての設定を取得します。
- (1) レイアウト編集画面のツールバーから「MV 設定」→「MV から全設定値を取得」を 選択します。



(2) メッセージが表示されますので、 はい をクリックします。



2-11 アラーム設定

◇マルチビューアが発報するアラームの条件及びアラーム発生時の動作を設定します。
◇マルチビューア本体にアラーム設定を送信することができます。

(1) レイアウト編集画面のツールバーから「MV 設定」→「アラーム設定」を選択します。

ファイル(W) MV設定(M)	」 状態要氷(X) レイアウト(	Y)	
動         アラー.           D ご         枠情報	ム設定(Y) をMVに保存(M)	訳 ▼ 編集 背景色 〔	チャンネル名編集
[HD-SD 出荷時 MVから	設定に戻す(Z) ら全設定値を取得(V)	)] 	[HD-SDI]

(2) アラーム設定画面が表示されます。

アラーム設定	<u> </u>
アラーム文言の表示	
◎ 表示しない 🛛 ◎ 表示する	配置 石下 →
	OK キャンセル

図 2-11-1 アラーム設定画面

- ① アラーム発生時のアラーム動作設定
  - アラーム発生時の OSD 表示の ON/OFF を設定できます。
  - OSD 表示の配置位置を設定できます。
- (3) **OK** をクリックすると、設定が更新されます。 本体と接続中であれば、マルチビューアに設定を送信します。
- (4) キャンセル をクリックすると、設定を中止し本画面を閉じます。

## 2-12 ステータス表示

◇マルチビューア本体の状態を取得することができます。※ 本操作はオフラインモードでは行うことができません。

(1) レイアウト編集画面のツールバーから「状態要求」→「ステータス表示」を選択します。

🔜 レイアウト編集MV1 [C	iom34]
ファイル(W) MV設定(M)	状態要求(X) レイアウト(Y)
5 さ 動作ブリセット プリセット08 マ	ステータス表示(Z) ▼ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

(2) ステータス表示画面が表示されます。

器状態		入力状態		要求実行
項目	欄器状態	項目	入力状態	2400
ファン異常	正常[0]	ChO1	HD	
電源異常	正常[0]	ChO2	HD	
ロータリーSW	1	Ch03	HD	
		ChO4	HD	
		Ch05	HD	
Nバージョン		Ch06	HD	
項目	バージョン	Ch07	HD	
本体ファーム	Ver03	Ch08	HD	
FPGA MIX	Ver00	Ch09	HD	
FPGA Scaler1	Ver03	Ch10	HD	
FPGA Scaler2	Ver03	Ch11	HD	
FPGA Scaler3	Ver03	Ch12	HD	
FPGA Scaler4	Ver03	Ch13	HD	
FPGA Scaler5	Ver03	Ch14	HD	
		Ch15	HD	
		Ch16	HD	
		Ch17	HD	
		Ch18	HD	
		Ch19	HD	
		Ch20	HD	

図 2-12-1 ステータス表示画面

No	項目	表示内容
1	ファン異常	マルチビューア本体のファンの状態
2	電源異常	電源状態
З	ロータリーSW	本体背面ロータリースイッチの設定値
4	本体ファーム	本体ファームのバージョン情報
5	FPGA MIX/Scaler1~5	各 FPGA のバージョン情報
6	入力状態 ChO1~20	各入力信号の同期状態

- (3) 要求実行 をクリックします。
- (4) 閉じる をクリックすると、本画面を閉じます。

2-13 設定値のエクスポート

◇現在設定されている内容を、ファイルとして PC 上に保存することができます。

(1) レイアウト編集画面のツールバーから「ファイル」→「設定値のエクスポート」を選択 します。

9	0		
	🔜 レイアウト編集MV1 [Com34]		
	ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X	) レイアウト(Y)	
	設定値のインポート(X)		
	設定値のエクスポート(Y)	「編集」	チャンネル名編集
	約7(7)		5
	n≪ 1 (∠)	[HD-SDI]	[HD-SDI]

(2) フォルダ参照のダイアログが表示されます。

フォルダの参照 ? 🔀
設定値保存フォルダの指定
אלאבאא די 🔁 🗉
🖻 🧕 マイ コンピュータ
😠 🛃 3.5 インチ FD (A:)
📧 🧼 ローカル ディスク (C:)
🖃 🧼 ローカル ディスク (D:)
🗉 🧰 Data
🗉 🧰 Data1
🚞 Data2
🚞 Data3
🛅 Data4
🗄 🧰 Data5
📔 🗎 TS 📃 💆

- (3) 保存するフォルダが決まっている場合、そのフォルダを選択し、 **OK** をクリックします。
- (4) 新規に保存先を作成する場合、新しいフォルダの作成(M) をクリックします。 選択したフォルダの下に新しいフォルダが作成されます。

フォルダの参照	? 🗙
設定値保存フォルダの指定	
◎ デスクトップ	^
אלא דע 🛄 🗉 🗉 🗉	
😑 🧕 マイ コンピュータ	-
🗉 🤳 3.5 インチ FD (A:)	_
🗉 🧼 ローカル ディスク (C:)	
🖃 🥯 ローカル ディスク (D:)	
🖃 🧰 Data	
🗀 新しいフォルダ	
□ 設定値1	
🗉 🧰 Data1	
Data2	
Data3	
Data4	
新しいフォルダの作成(10) OK キャンセル	

(5) OK をクリックすると、指定フォルダに設定値が保存され、

メッセージが表示されます。

Hcv	×
設定値を保存しました。	
	ОК

- 2-14 設定値のインポート
  - ◇「2-13 設定値のエクスポート」にて保存した設定値を読み出すことができます。 ※マルチビューワへの設定送信は行いません。
    - ※ 全ての設定値をインポートした場合、マルチビューワに設定を反映させるには、 チャンネル名、ロゴ、全てのレイアウト、アラーム設定の送信が必要です。
      - ▶ 「2-6-4-1 チャンネル名称設定」参照
      - ▶ 「2-5-4-3 ロゴデータの送信」参照
      - > 「2-9 マルチビューワへのレイアウト設定の送信」参照
      - ▶ 「2-11 アラーム設定」参照
  - (1) レイアウト編集画面のツールバーから「ファイル」→「設定値のインポート」を選択します。

🛄 レイアウト編集MV1 [Com34]		
ファイル(W) MV設定(M) 状態要求(X)	レイアウト(Y)	
設定値のインポート(X) 設定値のエクスポート(Y)	レ選択 □ゴ選択  編集 → 編集 背景色	チャンネル名編集
終了(Z)	[HD-SDI]	[HD-SDI]

(2) 設定値の読み出し画面が開きます。

設定値の読み出し
読み出す設定値を選択 ④ 全て
◎ 動作プリセットのみ保存した設定値に戻す
読み出し キャンセル
図 2-14-1 ステータス表示画面

- (3) 読み出す設定値を選択し、 読み出し をクリックします。
- (4) 設定値が保存されているフォルダを選択し、 のK をクリックします。



## お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品に ついてのアフターサービスは、お買い 上げの販売店におたずねください。 なお、販売店が不明の場合は弊社へお 手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店:

TEL 担当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

## アルビクス株式会社

〒959-0214 新潟県燕市吉田法花堂1974-1 TEL:0256-93-5035 FAX:0256-93-5038